コードレスヘッドホン システム

型名 HP-ALW800

お買い上げありがとうございます。

●ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そしてお読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。

●製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機の製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているか、お確かめください。

主な特長

- ●ヘッドバンドが消えた快適コードレスヘッドホンシステム
- ●高磁力ドライバーユニットによりコンパクトボディながら迫力の高音質サウンドを再生
- ●髪形の乱れを気にせず自由なスタイルで快適リスニングを実現
- ●電池代のかからない経済的な充電式　＊市販の乾電池も使えます。（乾電池の充電はできません。）
- ●受信エリアを外れた時にノイズをカットするオートミューティング機能

詳しくはこの取扱説明書の中面をご覧ください。

主な仕様

一般仕様

赤外線波長：850 nm
変調方式：周波数変調
搬送波周波数：右チャンネル　2.8 MHz
　　　　　　　左チャンネル　2.3 MHz
受信距離：約7m(正面軸上)
受信有効角度：約90度(左右方向/受光部中心)
再生周波数帯域：25 Hz～20,000 Hz
ひずみ率：2％以下(1 kHz)

添付物・付属品

保証書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
取扱説明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
サービス窓口案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
専用ACアダプター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
(J47051-001)
接続コード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
(φ3.5mmステレオミニプラグ－φ3.5mmステレオミニプラグ/1 m)
専用ニッケル水素充電池(J47118-001)・・・・・・・・1

トランスミッター(J22120-001)

電源：DC12V(専用ACアダプター J47051-001使用)
音声入力端子：φ3.5mmステレオミニジャック
外形寸法：幅6.0cm×奥行6.5cm×高さ11.5cm
質量：85g(接続コード、ACアダプター含まず)

ヘッドホン

型式：オープンエアーダイナミック型
使用ユニット：口径30mm
電源：専用ニッケル水素充電池（1.2 V/700mAh）×1
　　　または単4型乾電池（1.5V）×1
電池持続時間：約30時間(約24時間充電時)／付属充電池使用時
　　　　　　　約50時間／アルカリ乾電池使用時
　　　　　　　（使用頻度によって変わります。）
質量：100g(付属ニッケル水素充電池含む)

※本機の仕様および外観は改善のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

増設ヘッドホンについて

当コードレスヘッドホンシステムには、2人以上でお楽しみいただくためにヘッドホン部だけを用意しております。

■HP-ALW800H　希望小売価格 4,600円（税別）

保証とアフターサービス

●保証書は必ずお受け取りください。
この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、および記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

●保証期間について
保証期間はお買い上げ日より1年間です。保証書の規定に従って、お買い上げ販売店にて修理させていただきます。その他詳細は保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理について
保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間について
当社は、このコードレスヘッドホンシステムの補修用性能部品を製造打ち切り後、8年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理を依頼されるときは
「故障かな？…」の各項目をよくお読みのうえ、再度お調べください。それでも具合の悪いときは、お買い上げ販売店に次のことをお知らせください。

■ビクターコードレスヘッドホンシステム
　HP-ALW800
■お名前とおところ
■電話番号
■故障症状（詳しく）

なお修理のご用命の際は必ず本システム全体をご持参ください。

●アフターサービスについてご不明な点は
ご転居、ご贈答、その他アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または別紙サービス窓口案内をご覧のうえ、最寄りのサービス窓口にご相談ください。

お客様ご相談センター

商品に関するお問い合わせ、お取扱い方法などご不明な点は、下記にご相談ください。

東　京	☎(03)5684-9311 FAX(03)5684-9317	〒113-0033　東京都文京区本郷3丁目14-7　ビクター本郷ビル
大　阪	☎(06)6765-4161 FAX(06)6765-4891	〒550-0013　大阪市西区新町3-1-31　新町レナウンビル

日本ビクター株式会社
コミュニケーションネットワークビジネスユニット
〒242-8514　神奈川県大和市下鶴間1644　☎(046) 278-1801

J5000-232A

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ **警告**	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指を挟まれないよう注意）が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠ 警告

電源プラグを抜く

■万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない。
・煙が出ている、変なにおいがするなど異常のとき
・内部に水や金属物が入ってしまったとき
・落としたり、キャビネットが破損したとき
・電源コード（ACアダプター）が傷んだとき
　（芯線の露出、断線など）
このような異常が発生したまま使用していると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を「切」にし、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

■この機器を分解・改造しない。
故障や火災・感電の原因となります。

■表示された電源電圧以外の電圧で使用しない。
故障や火災・感電の原因となります。

■ニッケル水素充電池、充電器の取り扱いについて。
・充電するときは必ず付属のトランスミッター内蔵充電器を使用してください。
・内蔵充電器で付属の専用充電池以外の電池は充電しないでください。
　故障や火災・感電の原因となります。

使用上のご注意

■直射日光やストーブのような熱器具の近くなど、高温になるところに放置すると、変形・変質をまねくため、ご注意ください。

■汚れがひどい場合は、中性洗剤などで拭き取ってください。シンナーやベンジンなどは、絶対に使わないでください。

■イヤーパットは通常の使用や保存状態でも、経年変化で自然劣化する場合があります。

■標準ジャック（φ6.3 mm）のヘッドホン端子付AV機器に接続する場合は、別売のプラグアダプターAP-113Aをご使用ください。

⚠ 注意

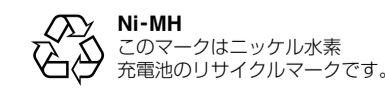
■電源プラグ（ACアダプター）を抜くときは電源コードを引っ張らない。
コードに傷がつき、火災・感電の原因となります。
必ず電源プラグ（ACアダプター本体）を持って抜いてください。

■ACアダプターの取り扱いについて。
・この機器には専用のACアダプターをご使用ください。それ以外のものを使用すると、故障や火災・感電の原因となります。
・ACアダプターを布や布団でおおったり、つつんだりしないでください。熱がこもり、ケースが変形し、火災の原因となることがあります。風通しのよい状態でご使用ください。

■ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎない。
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

充電式電池について

■付属の充電式電池にはリサイクル可能なニッケル水素充電池を使用していますので、ご使用済みの充電式電池は、貴重な資源を守るために破棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。（付属充電池の金属部分にテープを貼り、絶縁をしてお持ちください。）

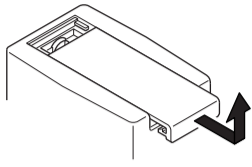
Ni-MH
このマークはニッケル水素充電池のリサイクルマークです。

はじめてお使いになる場合は

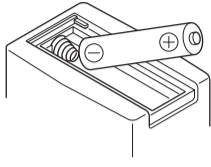
付属電池は充電式の電池です。お買い上げ時には十分に充電されていません。
お使いになる前に「ニッケル水素充電池の充電」の項目を参照し必ず充電を行ってください。

ニッケル水素充電池の充電

お使いになる前に必ず以下の方法で充電を行ってください。

1. トランスミッターを電源に接続します。

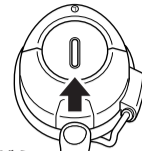
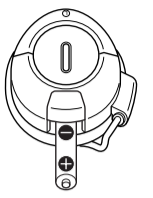
2. トランスミッター上面のバッテリーチャージャー部の電池カバーをはずす。

3. バッテリーチャージャー内の極性表示にあわせて付属のニッケル水素充電池を入れます。

― 充電の目安 ―
24時間の充電で、約30時間使用できます。
（使用頻度によってかわります。）

充電ランプは、通常状態を表示しています。充電池が入っているときは、満充電になっても常に点灯しています。

充電時のご注意

- 付属のニッケル水素充電池以外は充電しないでください。
- 本機の充電は少しづつ行われます。充電のしすぎによって故障することはありません。
- 十分に充電しても使える時間が短いときは、1～2回使いきってから充電してお使いください。使用時間が回復します。
- 上記の充放電を行っても使える時間が通常の半分以下になったときは、充電池の寿命です。専用充電池の交換の際は、別紙のビクターサービス窓口案内をご覧のうえ、お近くのビクターサービスセンターにご相談ください。

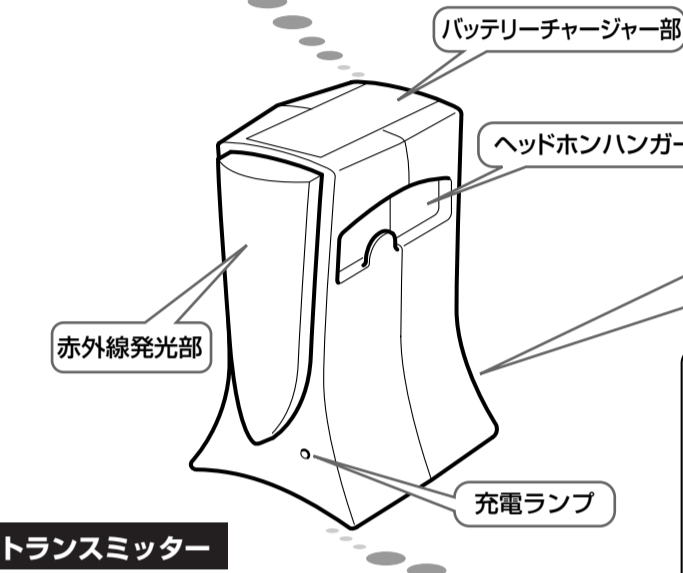
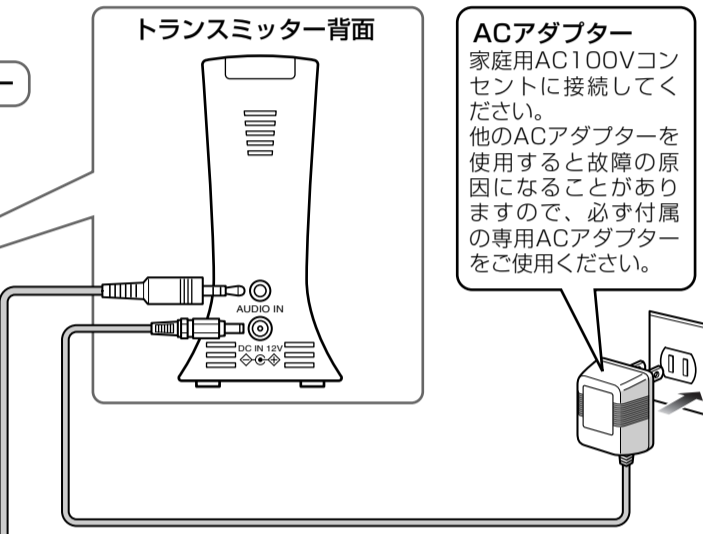
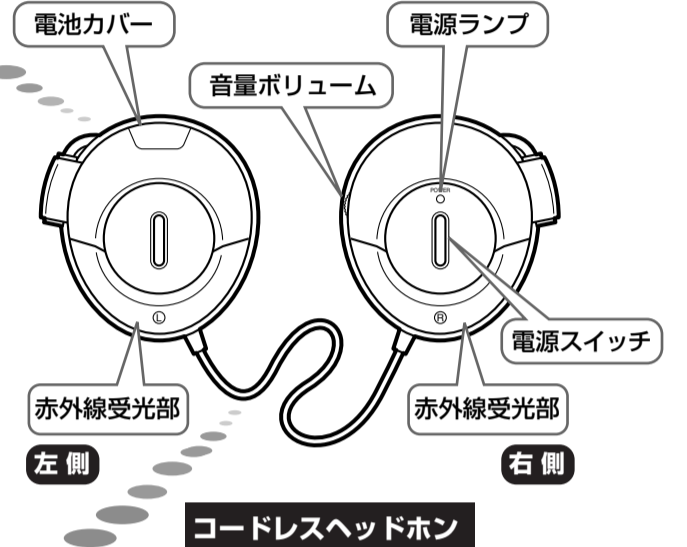
電池の入れ方

1. ヘッドホン（左側）の電池カバーを開けます。

2. 付属のニッケル水素充電池または単4乾電池の極性を間違えないように入れます。

電池の交換時期

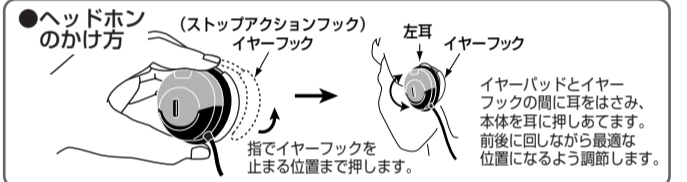
- ●音が出ないとき。
- ●音が歪んでいるとき。
- ●ヘッドホンの受信距離が短くなったとき。
- ●電源ランプがつかないとき。

充電済みのニッケル水素充電池か新しい乾電池と交換してください。

ニッケル水素充電池または乾電池使用上のご注意

- 電池の ⊕ と ⊖ の向きを表示通り入れてください。
- 電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。

電池カバー　電源ランプ　音量ボリューム　電源スイッチ　赤外線受光部　赤外線受光部　左側　右側

コードレスヘッドホン

1. ヘッドホンを装着します。

2. ヘッドホン（右側）の電源スイッチを入れます。（ランプ点灯）

3. 接続した機器を再生します。
（音声信号が入力されると自動的にトランスミッターの電源がONになります。）

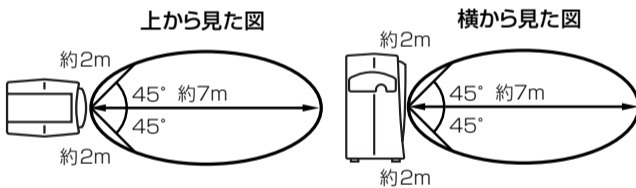
4. 接続した機器の音量とヘッドホンの音量を調節します。

接続した機器のボリュームを音がひずまない範囲で大きくして、ヘッドホンのボリュームを少し下げた位置でご使用になりますと、より良い音質で楽しむことができます。

トランスミッターの設置場所

トランスミッターからの赤外線が届く範囲はおよそ下図の通りです。範囲内でヘッドホンが使用できるように、トランスミッターを設置してください。

上から見た図：約2m　45°　約7m　45°　約2m

横から見た図：約2m　45°　約7m　45°　約2m

ご注意

◇壁や不透明なガラスなどの障害物は赤外線を通しません。必ずトランスミッターが直接見える位置でお使いください。また、ご使用になる部屋の条件によっては、使用できる範囲が変わることがあります。

◇トランスミッターは水平な場所に設置してください。また、放熱孔をふさがないようにしてください。

◇赤外線発光部の明るさにムラがある場合がありますが、赤外線の届く範囲などの性能には影響ありません。

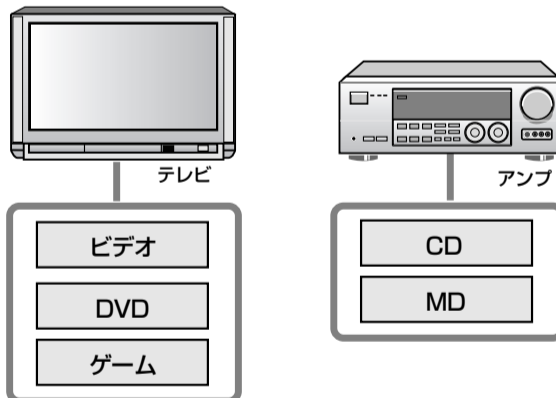
オートミューティング機能について
赤外線がうまく受光されないと、オートミューティング回路の働きにより、耳ざわりな雑音とともに自動的に音が消えます。
このような場合には、トランスミッターに近づき、赤外線が届く範囲内でご使用ください。

接続

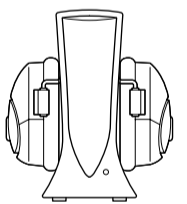
接続する機器の**ヘッドホン端子**に接続します。

ライン出力端子には接続しないでください。充分な音量がえられません。

テレビ：ビデオ　DVD　ゲーム

アンプ：CD　MD

HP-ALW800や接続する機器の破壊などを防ぐためヘッドホンプラグを抜き差しする時は接続する機器の音量を最小にしてください。

使い終わったら

- ヘッドホンを外し、電源スイッチを切ります。（ランプ消灯）
- トランスミッターは約3分間音声信号が入らないと、自動的に電源が切れます。
- 使い終わったヘッドホンは、トランスミッターにかけられます。（右図参照）

長時間、このヘッドホンシステムをお使いにならないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

故障かな？・・・

おかしいな？故障かな？と思ったら修理に出す前に次のことをお確かめください。

症状	対処
音がでない	・トランスミッターの接続を確認する。 ・ヘッドホンに付属充電池または市販の乾電池をしっかり入れる。 ・ヘッドホンの電源スイッチを入れる。 ・接続した機器の電源を入れ、再生を始める。 ・接続した機器の音量を確認する。 ・ヘッドホンをしっかりと装着する。 ・ヘッドホンのボリュームを適度な音量に調節する。 ・赤外線の届く範囲でヘッドホンを使用する。
音がひずむ	・充電をする。 ・新しい乾電池に取り換える。 ・接続した機器の音量を確認する。 ・ヘッドホンのボリュームを下げる。
雑音が多い	・充電をする。 ・新しい乾電池に取り換える。 ・トランスミッターとヘッドホン間の障害物を取り除く。 ・接続した機器の音量を確認する。
充電できない	・充電ランプが点灯するように、しっかりと付属電池をトランスミッターのバッテリーチャージャー内に入れる。 ・ACアダプターの接続を確認する。

赤外線コードレスシステムについて

マークは当社の赤外線コードレスシステムマークです。

赤外線利用の光伝送システムは、その固有の特性からご使用の際には、下記事項を参考にしていただき、最適なリスニング環境のもとで、充分にお楽しみください。

●太陽光に含まれる赤外線：
太陽光には、紫外線から赤外線を含め幅広い波長の光が含まれています。本システム利用の赤外線もこの中に含まれており太陽光による影響を受けやすいので、屋外、窓ぎわ、サンルーム等、直射日光の当たる場所でのご使用は避けてください。

●光の直進性：
光は障害物によって遮断されますので、必ずトランスミッターを直接見通せる位置でご使用ください。

●光の反射：
室内でも、採光が良く、壁・家具等が白色系統の場合、光の反射が生じ、雑音の原因になります。このような場合、トランスミッターとの距離を近づけ影響を受けないような状態でご使用ください。

●光の減衰：
光は光源から離れるに従い弱まります。本システムは、トランスミッターとヘッドホンの距離を約7m以内として、最適なリスニングポジションでご使用ください。

●外来ノイズ：
赤外線コードレスヘッドホンとプラズマディスプレイは同時にご使用できません。
（プラズマディスプレイより発生するノイズ妨害を受ける場合があります。）